

3月

尾久二だより

令和 4年 2月28日
荒川区立尾久第二幼稚園
園長 高橋 美香

素敵な1年に ころからの感謝を

園長 高橋 美香



梅が咲き、桜の蕾もふくらんできました。春はすぐそこです。今年度も残りあと一か月、保護者の皆様には様々な面でご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。今年度は、園庭遊具やエアコンが新しくなりました。プールも綺麗になりました。サポートしてくださる役所の皆様、ありがとうございました。

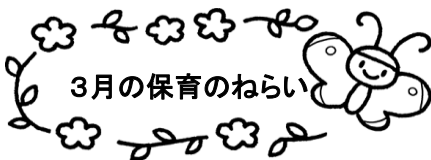
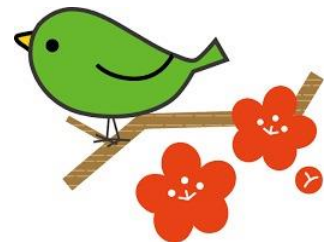
2月は感染拡大防止のためオンライン保育へのご協力をお願いし、毎日決まった時間に、クイズやダンス、読み聞かせや制作活動を配信しました。教員にとっては新たな取組であるため、試行錯誤の連続でした。毎日手ごたえを感じた内容や課題を共有し、改善を図りました。保護者の皆様のサポートをいただきつつ、子供たちが画面に集中できそうな時間として、最大30分配信しました。あいさつのためにミュート解除をすると、子供たちの楽しそうなおしゃべり声が聞こえてきて、とても嬉しかったです。



さて、いるか組はあと約2週間と少しで修了式です。幼稚園生活の中で、友達といっぱい遊んでケンカして仲直りして、この時期にしか出来ない多くの経験が出来たのではないのでしょうか。子ども達には、この経験を基にますます成長して行って欲しいです。また保護者の皆様も、ママ友・パパ友ネットワークを大切に、卒園後も子供たちを温かく見守ってください。そして、是非、幼稚園に遊びに来て下さいね。

りす組・うさぎ組は、4月から1つずつ進級です。りす組さんは、誕生会の司会やお休み調べなど、係の仕事を引き継いで、張り切っています。きっと新入園児のお世話も頑張ってくれるでしょう。幼稚園は社会生活の第一歩です。少しがんばることを学んだり、少し人と合わせることを学んだり、友達と力を合わせることで一体感を体験したり…。園生活を通して、様々な経験を重ねて行って欲しいです。

保護者の皆様には、一年間を通して様々なご協力をいただき、本当にありがとうございました。園と保護者の皆様との協力体制が、子どもにとってより良い教育環境につながったと考えおります。次年度も、子どもたちと保護者の皆様の笑顔に満ち溢れた幼稚園で有り続けたいと願っております。引き続き、ご理解とご協力の程、よろしくお願い致します。



3月の保育のねらい



うさぎ組

- 自分の思いを出しながら、友達や異年齢児と一緒に遊ぶことを楽しむ
- 成長したことを喜び、進級することを楽しみに生活する
- 身近な自然に触れて、春の訪れを感じる



りす組

- 年長組になることへの期待をもって、自分で考えて行動しようとする
- 学級の友達と関わりながら、いろいろな活動に意欲的に取り組む
- 季節の変化に気付き、春の自然に興味や関心をもつ



いるか組

- 友達と共に過ごす喜びを感じ、自分たちで遊びや生活を進め、充実感を味わう
- 心身の成長を喜び合い、修了や就学への期待をもつ
- 気候や自然の変化に気付き、春の訪れを感じる